

## 解 答 例

- ① (1)  $30.96\text{cm}^3$  (2) 9, 13, 17, 21 (3)  $25.905\text{cm}^3$  (4)  $8400 \cdot 10600$

- ② (1)  $11 \cdot 12$  (2) 15 (3) 240通り (4)  $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5 \cdot 6$  (5) 2通り・4通り  
(6) Aが偶数階とすると、B～Rは偶数階が8棟、奇数階が9棟。

偶数と偶数の差は偶数で、偶数8個の合計=偶数

偶数と奇数の差は奇数で、奇数9個の合計=奇数

偶数と奇数の和は奇数なので、Aが偶数階だと「建物Aとの階数の差の合計」は奇数になる。

Aが奇数階とすると、B～Rは偶数階が9棟、奇数階が8棟。

奇数と偶数の差は奇数で、奇数9個の合計=奇数

奇数と奇数の差は偶数で、偶数8個の合計=偶数

奇数と偶数の和は奇数なので、Aが奇数階でも「建物Aとの階数の差の合計」は奇数になる。

したがって、「建物Aとの階数の差の合計」が偶数になることはない。

- ③ (1) 90度 (2)  $6.25\text{cm}^2$  (3) 5cm以上 (4) 120度 (5)  $6\frac{2}{3}$ 倍

- ④ (1) 6通り (2) 24通り (3) 45通り (4) 12通り (5) 54個・640通り